2021年7月16日

TLS1.0/1.1 による暗号化通信の無効化について

MS&AD インターリスク総研株式会社

平素より、発災時拠点震度チェッカー(以下 震度チェッカー)をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

この度、セキュリティ対策として、TLS1.0/1.1 による暗号化通信を無効化いたしました。 今後は、TLS1.2 での接続をお願い致します。

	TLS 1.0	TLS 1.1	TLS 1.2	TLS 1.3
変更前	有効	有効	有効	無効
変更後	無効	無効	有効	無効

表 1. SSL/TLS の変更点

TLS1.0/1.1 による通信を制限することにより、第3者によるなりすましやデータ改ざんのリスクを軽減します。

※ 注意事項

ご利用のブラウザによっては、震度チェッカーにアクセスできなくなる場合がございま す。TLS1.2 に対応したブラウザをご利用いただきますようお願い致します。また、TLS1.2 に対応したブラウザであっても、設定で TLS1.2 が無効化されている場合がございます。ご 利用のブラウザの設定をご確認いただき、必要な設定を行ってください(Internet Explorer 及び Mozilla Firefox は、後述の方法で設定が可能です)。

また、Google Chrome、Microsoft Edge、Apple Safari で接続ができなかった場合は、ブ ラウザを最新バージョンにアップグレードすることで接続が可能です。 ブラウザの設定方法(Internet Explorer)

- 1. Internet Explorer を起動し、画面右上の

 から「インターネットオプション」を開く。
- 2.「詳細設定」タブを選択し、セキュリティ項目の「TLS1.2の使用」のチェックボック スをチェックする。
- 3.「OK」もしくは「適用」をクリックし、設定を反映する。



インターネ	ット オプション					?		\times
全般	セキュリティ	プライバシー	コンテンツ	接続	プログラム	詳細設定		
設定								_
A	セキュリティ						~	
	☑ DOM スト	レージを有効	にする					
□ Internet Explorer でアクセスしたサイトにトラッキング拒否要求を送信す								
	☑ POST の送 □ ccl つのた	き信が POST 使用サマ	を許可しな	いゾーンに	リダイレクトさ	された場合に	- - - -	
	SSL 3.0 を ☑ TI S 1 0 を	() 伊用9 つ 使田する						
	☑ TLS 1.0 Ⴒ ☑ TLS 1.1 の	使用						
[🗹 TLS 1.2 の	使用						
	🗌 TLS 1.3 を	使用する (試	験段階)					
✓ Windows Defender SmartScreen を有効にする								
	✓ サーハーの言 ✓ ダウンロード	Ⅲ明青大次で □.たプログラ/	r唯認9る^ の署名を研	産認する				
	□ / // □	MLHTTP サ	ポートを有刻	力にする				
	□ ブラウザーを閉じたとき、[Temporary Internet Files] フォルダーを空にす。							
<			- h - h -	, - "	хлиж с .	≁≕┾╤┰┿┍╻	>	
*コ	ンピューターの	再起動後に有	す効になりま	す				
					詳細設定	Eを復元(R)		
Intern	et Explorer (の設定をリセ	אר					_
Internet Explorerの設定を既定の状態にリセットします。								
						リセット(5)	
ブラ	ウザーが不安の	定な状態にな	った場合に	のみ、この	設定を使っ	てください。		
			ОК		キャンセル	/ i	適用(<i>/</i>	4)

ブラウザの設定方法(Mozilla Firefox)

- 1. Firefox の URL 欄から「about:config」にアクセスする。
- 2. 警告画面が表示されるので、先に進む。
- 3.「security.tls.version.max」の値を3もしくは4にする。
- 4. Firefox を再起動し、設定を反映する。

